

令和5年度 活動スケジュール

6月	総会
11月	雪ミク電車運行事業の共催
時期未定	清掃活動 市電イベントへの出展

市電イベント情報	
中央区	https://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/index.html
(一財)札幌市交通事業振興公社	https://www.stsp.or.jp

お知らせ 1 令和5年度イベント開催時の路面電車折返し運行



月日	折返し運行時間	イベント名
6月 16日(金)	10:50~17:10	北海道神宮神輿渡御お出迎え・駐輪祭
7月 9日(日)	10:50~18:10	四番街まつり
7月 29日(土)	10:50~18:10	TOWN PICNIC
8月 27日(日)	未定	北海道マラソン2023
9月 16日(土)	9:50~19:10	No Maps
9月 17日(日)	9:50~19:10	No Maps
10月 1日(日)	未定	第48回札幌マラソン

※詳細は、下記お問い合わせ先または(一財)札幌市交通事業振興公社ホームページでご確認ください。

【お問い合わせ】

- ◇運行に関すること
札幌市交通事業振興公社電車事業所 TEL 011-551-3944
- ◇各イベントに関すること
 - 北海道マラソン2023
北海道マラソン事務局 TEL 011-232-0840
 - No Maps
No Maps実行委員会事務局 TEL 011-812-2000
 - 第48回札幌マラソン
札幌マラソン事務局 TEL 011-530-5562
 - その他のイベントに関すること
札幌大通まちづくり株式会社 TEL 011-211-1185

お知らせ 2 「市電の会」賛助会員募集

市電の会では賛助会員を募集しています。市電の好きな方ならどなたでもご入会できます。賛助会員には、会員バッジ(新規会員のみ)、オリジナル記念品、会報誌「市電のふるさと」を進呈するほか、当会のイベント情報を随時お知らせします。年会費は、個人会員は一口1,000円から、団体会員は一口10,000円からとなります。入会をご希望の方は、市電の会事務局や区内の名まちづくりセンター窓口又はホームページ等においてお申し込みください。詳しくは、中央区ホームページの「市電倶楽部」(<https://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/index.html>)をご覧ください。

こちらの二次元コードから、オンラインで入会手続きができます。



【お申し込み・お問い合わせ】
市電の会事務局
〒060-8612 札幌市中央区大通西2丁目9
中央区役所仮庁舎4階
札幌市中央区役所地域振興課内
(まちづくり調整担当)
TEL(011)205-3221 FAX(011)218-0560
E-Mail ch.shidenokai@city.sapporo.jp

※移転の詳細は中央区ホームページ(<https://www.city.sapporo.jp/chuo/>)にてご確認ください。

中央区役所の移転に伴い、市電の会事務局も仮庁舎へ移転しました



市電のふるさと第33号 令和5年6月発行 編集・発行/市電の会事務局 〒060-0861-2 札幌市中央区大通西2丁目9 中央区役所地域振興課内 電話(011)205-3221

市電のふるさと



No.33 2023



1 「雪ミク電車2023」を運行

市電と沿線地域の活性化を図ることを目的に、クリプトン・フューチャー・メディア(株)及び(一財)札幌市交通事業振興公社と連携し、世界的なバーチャル・シンガーである初音ミクの雪像をきっかけに誕生した、北海道を応援するキャラクター「雪ミク」をラッピングした車両を冬期間限定で運行しています。

今回で運行12台目となり、「北海道の冬をイメージした『空模様』」をテーマにデザインされた衣装を着た「雪ミク」がラッピングされた雪ミク電車が、令和4年11月19日(土)から令和5年3月26日(日)まで運行され、冬の札幌を彩りました。

例年、運行に先立って開催している内覧会(車両展示)は、会場の電車事業所が改修工事のため実施を見送りましたが、オンライン上で雪ミク電車の魅力を楽しめるVRコンテンツ「雪ミク電車VR」を公開し、市内外の多くの方にご覧いただきました(公開期間:令和4年12月8日(木)~令和5年3月26日(日))。



©CFM

mini トピック 雪ミク電車マルチケースの制作

市電の会では、集客イベントとは違った形で、雪ミク電車を楽しんでいただきたいと考え、雪ミク電車のデザインを模したマルチケースを制作し、賛助会員の皆様に配布しました。

また、子ども達に、地域の財産である市電に対する愛着をより一層深めてもらいたいという思いから、中央区内の全小学校の児童にも配布しました。



▲様々な収納に使えるマルチケース



運行開始前日の雪ミク電車

2 市電フェスティバルinチ・カ・ホに出展

令和5年2月26日(日)、市電フェスティバルinチ・カ・ホが開催され、市電の会としてブースを出展しました。

ブースでは、市電の会の活動を紹介するパネル展示のほか、会報誌「市電のふるさと」や賛助会員募集案内を配布しました。

会場には、家族連れを中心に4,000人以上の方が来場。市電の会のブース前で足を止める方も多く、当会の活動を多くの人に知ってもらう機会となりました。

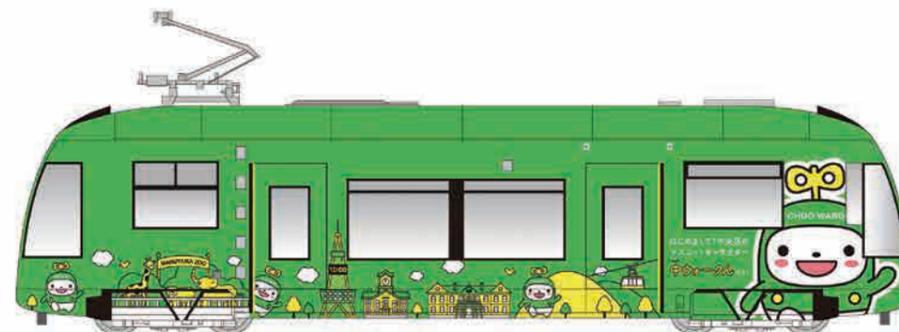


▲市電の会ブースの様子

「中ウォークン号」運行!

令和4年、札幌市中央区では、区制施行50周年を記念した取り組みの一環として、区のマスコットキャラクターの作成を行い、11月に「中ウォークン」が誕生しました。

その誕生を記念して、キャラクターをデザインしたラッピング市電「中ウォークン号」が令和4年12月14日(水)から運行されています。



▲愛嬌たっぷりのヘッドマーク

車両デザイン等の特徴

外装

キャラクターのイメージカラーであり、従来の市電カラーでもある「緑色」を車両全体に装い、新型低床車両と昔ながらの市電がコラボレーション。また、中央区の街並みをイメージした施設(さっぽろテレビ塔、時計台、豊平館、円山動物園、もいわ山ロープウェイ)とキャラクターのイラストが配置されています。



▲運行開始当初の内装

内装

中央区制施行50周年を記念して、区役所開設当時や札幌市資料館の開館などの写真と、当時の出来事を振り返る内容のポスターなどが展示されています。

「中ウォークン」とは?



令和4年11月、中央区のマスコットキャラクターとして誕生。全国から寄せられた568作品の中から、区民投票および選考委員会を経て決定されました。市内では唯一中央区のみを走る“市電”がモチーフ。名前の「ウォークン」には、区民の皆さんと共に一步一步前進する思いが込められています。